

積水化学工業株式会社

住設事業部 ユニット企画部 大阪市北区西天満2-4-4 〒530

- 札幌営業所 札幌市北区北十三条西4-2(塚本ビル)
〒001 ☎011(736)8837
- 仙台住宅資材営業所 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル19F)
〒980 ☎022(267)3301
- 盛岡営業所 盛岡市上堂3-2-15(工藤ビル)
〒020-01 ☎0196(45)0981
- 福島営業所 郡山市清水台1-6-21(山形しあわせ銀行ビル7F)
〒963 ☎0249(31)1351
- 東京住宅資材営業所 東京都港区虎ノ門3-4-7(虎ノ門36森ビル)
〒105 ☎03(3434)9330
- 水戸営業所 水戸市中央町1-2-19(太陽生命水戸ビル)
〒310 ☎0292(26)0501
- 関東営業所 大宮市桜木町1-441(ソニックシティビル28階)
〒331 ☎048(646)0165
- 栃木営業所 宇都宮市東宿郷町4-2-24(センターズビル2F)
〒321 ☎0286(33)4550
- 群馬営業所 前橋市新前橋町26-7(ヤマコビル3F)
〒371 ☎0272(52)6588
- 千葉営業所 千葉市中央1-11-1(千葉中央ツインビル1号館11F)
〒280 ☎0472(27)8222
- 多摩営業所 立川市錦町1-8-7(立川錦町ビル8F)
〒190 ☎0425(28)0465
- 横浜営業所 横浜市西区北幸1-4-1(天理ビル11階)
〒220 ☎045(311)6667
- 新潟営業所 新潟市東大通1-2-23(北陸ビル)
〒950 ☎025(244)9261
- 長野営業所 長野市南石堂町1282(長栄ビル)
〒380 ☎0262(26)6510
- 松本営業所 松本市本庄1-3-12(AKAGIビル3F)
〒390 ☎0263(33)3931
- 静岡営業所 静岡市紺屋町3-10(中島屋ビル)
〒420 ☎054(254)4422
- 名古屋住宅資材営業所 名古屋市中村区名駅4-7-35(毎日名古屋会館)
〒450 ☎052(583)6115
- 岐阜営業所 岐阜市吉野町6-16-17(大同生命広瀬ビル8F)
〒500 ☎0582(66)7261
- 大阪住宅資材営業所 大阪市北区西天満2-4-4(堂島関電ビル)
〒530 ☎06(365)4301
- 北陸営業所 金沢市此花町6-10(金沢ビル)
〒920 ☎0762(31)4244
- 京都営業所 京都市下京区四条通新町東入月鉦町62(住友生命京都ビル)
〒660 ☎075(211)8461
- 神戸営業所 神戸市中央区小野柄通7-1-18(三宮ビル北館)
〒651 ☎078(251)6636
- 岡山営業所 岡山市幸町8-22(住友海上火災ビル)
〒700 ☎0862(22)0651
- 広島住宅資材営業所 広島市南区稲荷町2-16(広島稲荷町第一生命ビル)
〒730 ☎082(264)5351
- 徳山営業所 徳山市御幸通1-5(住友生命徳山ビル)
〒745 ☎0834(31)0804
- 松江営業所 松江市朝日町477-17(明治生命松江駅前ビル4F)
〒690 ☎0852(26)6800
- 高松営業所 高松市寿町1-3-2(第一生命ビル)
〒760 ☎0878(51)2520
- 松山営業所 松山市千舟町4-5-4(住友生命松山千舟町ビル)
〒790 ☎0899(31)3261
- 福岡住宅資材営業所 福岡市博多区網場町1-1(第一生命ビル)
〒812 ☎092(271)1455
- 大分営業所 大分市都町1-2-19(大分都町第一生命ビル)
〒870 ☎0975(36)4131
- 熊本営業所 熊本市新市街11-18(熊本バス第一生命ビル8F)
〒860 ☎096(322)3811
- 宮崎営業所 宮崎市高千穂通1-6-38(ニッセイ宮崎ビル6F)
〒880 ☎0985(22)8115
- 鹿児島営業所 鹿児島市鶴池新町6-6(鶴池南国ビル11F)
〒890 ☎0992(58)4511

■所在地、電話番号などは変更することがありますので、ご了承ください。
■製品の改良のため、仕様は予告なく変更することがあります。

SEKISUI

1992年以降

お客様へ

セキスイの給湯器

ユーリッチ

深夜電力利用のセントラル給湯システム

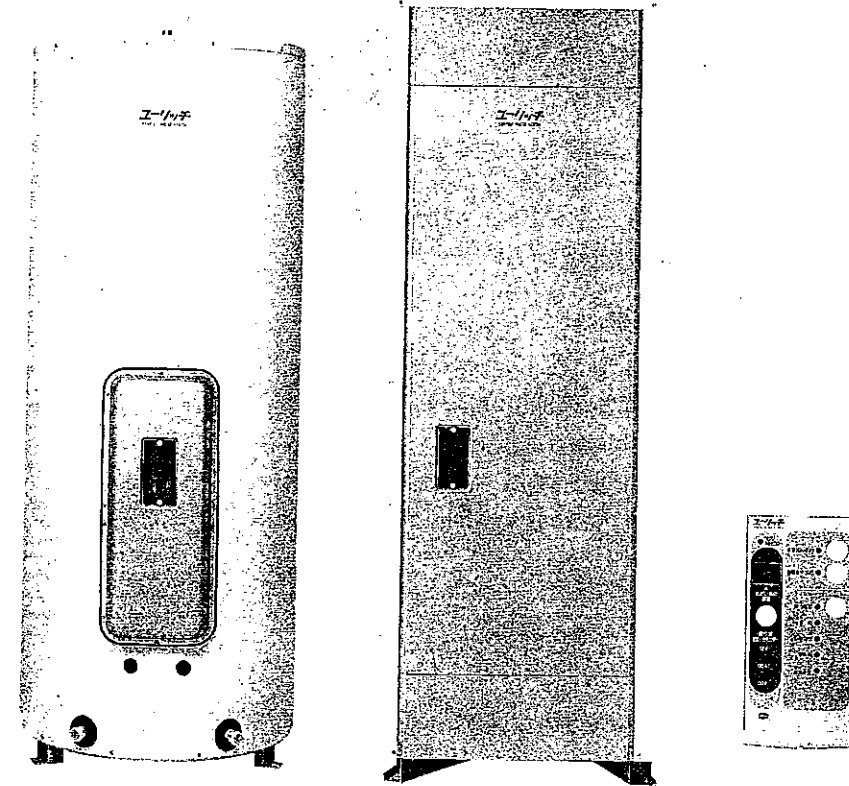
セキスイ自動電気温水器

いつまでも快適にお使いいただくために

取扱説明書

(通電制御型)

MS-37M84、KS-37M84、RS-37M84、MS-37M85、KS-37M85、KS-55M84(A)K
MS-46M84、KS-46M84、RS-46M84、MS-46M85、KS-46M85、KS-55M85(A)K



積水化学工業株式会社

ご愛用者の皆様へ

このたびは「セキスイ電気温水器」をご購入いただき、ありがとうございました。この説明書は、電気温水器の正しい取扱い方、お手入れのしかたなどをまとめています。

快適にご使用いただくため、お使いになる前にぜひ一読ください。今後とも、弊社製品をご愛顧いただきますよう、お願い申し上げます。

セキスイ自動電気温水器

取扱説明書

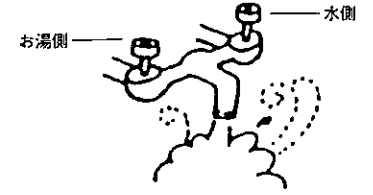
もくじ

1. ご使用上の注意	2
2. 保証とサービスについて	5
3. システム各部の名称とはたらき	6
4. 電気温水器各部の名称とはたらき	7
5. 電気温水器のしくみ	8
6. ご使用のしかた	9
7. リモコンの名称とはたらき	11
8. リモコンの使い方	12
9. お手入れのしかた	15
10. 調子がおかしいとき	16
11. 仕様	18

お引き渡しの前に、配管、電気配線の点検及び試運転は完了しています。ご使用前につきの点をご確認ください。なお、ご不審な点がございましたら、工事店にお問い合わせください。

- 配管及び弁類に保温がなされていますか。
- アース工事がなされていますか。
- 電源工事がなされていますか。
- リモコン工事がなされていますか。(85型はリモコンなし)
- 保証書を購入店(工事店)からお受取りいただきましたか。(まだの場合は、最寄りの営業所にご請求ください)

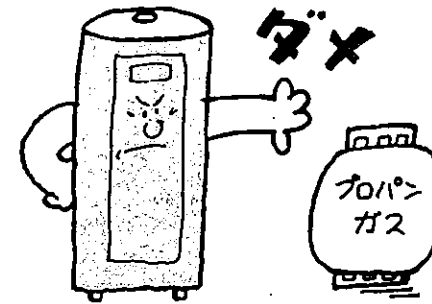
7 給湯蛇口から出るのは熱湯です。やけどしないようにご注意ください。



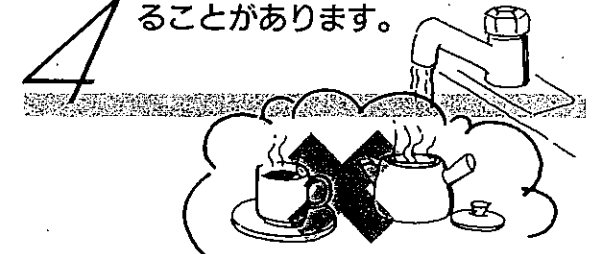
- 混合水栓をご使用の場合は、まず水側バルブを開き、徐々に湯側バルブを開いて湯温を調整することが大切です。また止めるときも、湯側バルブを先に閉める方が安全です。

2 接地しゃ断器の作動テスト及びリモコンのスイッチ以外の電気部品には手を触れないでください。

3 本体近くに、ガスボンベなど危険物を置かないでください。

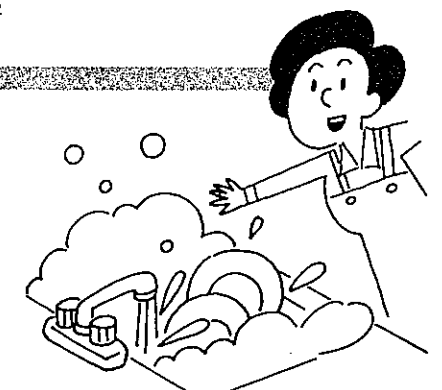


お湯は飲料水として使用しないでください。タンク内で長期間ためたり、配管材料によって水質が変わることがあります。



5 つぎのような使い方は、湯量不足の原因になります。

- 来客の多いお宅。
- 間隔を開けておフロを使う。
- 雑用水に多量のお湯を使う。
- 食器洗いや洗濯などでお湯を流し続ける。
- 毎回お湯の入替えをする。
- 朝夕2回入浴する。
- 深夜電力通電時間中に入浴する。
- 洗髪するときシャワーをながし続ける。



7 断水中にシャワー用水栓の水を使わないでください。熱湯が出て、やけどの危険があります。

6 アース線は絶体にはずさないでください。

8

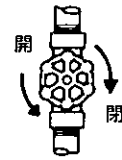
長期間ご使用にならないときは、電源を「切」にしてタンクの中の水を抜き、空にしてください。
再使用のときは、タンクの中の水を入れかえてから使用してください。

- 一ヶ月程度であれば、給水を止め接地しゃ断器を「切」にしてください。
 - 一ヶ月以上であれば、タンクを空にして電源を「切」にしてください。
- ☑タンク中の水は、長時間滞留すると腐ったりします。

水抜きの手順

①止水栓③を止める。

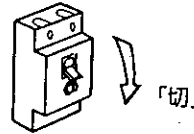
☑減圧弁④の真空破壊弁から水漏れがないこと。(15ページ④参照)



②電源スイッチ(接地しゃ断器)を「切」る。

- 200V ⑩、⑪。

☑電源100Vスイッチも「切」る。

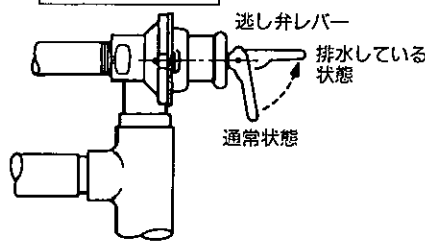


③逃し弁①②のレバーを上げる。(立てる)

レバーを上げると水が出る



給湯側逃し弁



④排水栓⑥を開ける。

- 約30分で空になります。

- 1) タンクの中の水が出てこなくなったことを確認してください。
- 2) 排水トラップから水が溢れないように、バルブの開度を調整してください。

⑤再使用のときは、逃し弁②のレバーを下げて、止水栓③を開け、しばらく水を流してから排水栓⑥を閉めてください。15~20分後満水になると逃し弁①から水が出ますから、レバーを下げてください。

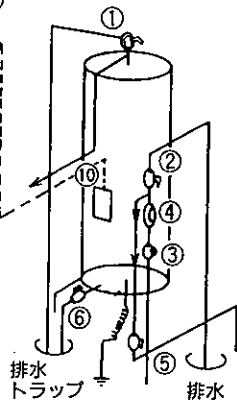
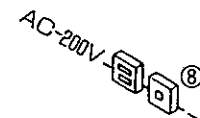
☑1) タンクの満水は、給湯蛇口で水を出したエアが抜けた後、水が出ることを確認してください。

2) 200Vスイッチを⑩、⑪、「入」にしてください。

万一水漏れが生じたときは止水栓③を閉じてください。

その後すぐに、セキスイまたは工事店、サービス店へご連絡ください。

9



逃し弁

レバーを立てることにより、水を出したり、空気を取り入れたりする働きをします。

排水

トラップから水があふれないか、排水管は熱湯を流してもよいかを確認してください。流すときは、一時、風呂へ給湯し、水でうすめてから(低温にして)排水してください。

10

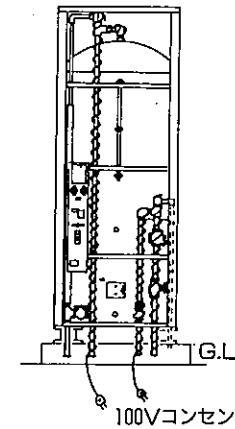
冬期に水道管が凍結するところでは、凍結防止対策をしてください。

- 冬期気温が零下になると配管などの凍りやすい部分の水が凍り始め、零下の気温が続くと凍結による体積膨張のため、減圧弁などが破壊するおそれがあります。冬期に水道管がよく凍結するところでは、凍結防止ヒーターで配管内の水が零下にならないような施工を、販売店にご相談ください。

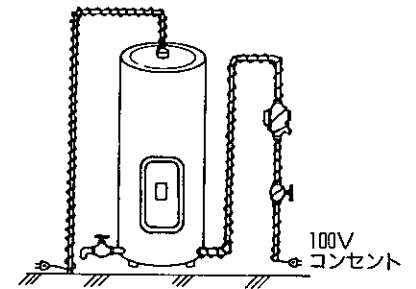
凍結防止工事

- 給水給湯配管の凍結防止には、凍結防止ヒーター(電熱)の工事をしてください。
- 凍結防止ヒーターの工事などについては、工事店までご連絡ください。

角型の場合



丸型の場合



部品交換時期の目安

部 品 名	補修時期の目安	補修方法	補修の必要性
ヒータ	5~8年	交換	水中の酸素によって錆が発生し、強度が低下したり、穴があいたりします。
フランジパッキン	5~8年	交換	長時間使用すると、ゴムの弾性が減少し、表面にひび割れが発生し、シール性がなくなったりゆるんだりします。
逃し弁	3~5年	交換	
減圧弁	5~8年	交換	
減圧弁ストレーナー	3年	清掃	水中の異物がたまってきます。
配管保温材	3~5年	補修	太陽光線の紫外線により劣化します。
温度過昇防止器	3~5年	交換	長時間の使用により、金属疲労が発生し、弾性の減少や接触部が損耗します。
電磁接触器(リレー)	5~7年	交換	
凍結破壊防止弁 (丸型のみ 本体付属)	3~5年	交換	水中のスケールやゴミが付着し、水もれや、動かなくなったりします。

1. 保証書について

必ず「販売店（工事店）」「据付日」などをご確認のうえ、保証内容をよくお読みいただき大切に保存してください。

2. 保証内容について

- 保証期間は据付日から2年間です。
- 正常なご使用状態で、この期間内に万一故障が生じた場合は、保証書の記載事項にもとずき「無償修理」いたします。
- 無償期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

3. 点検と修理について

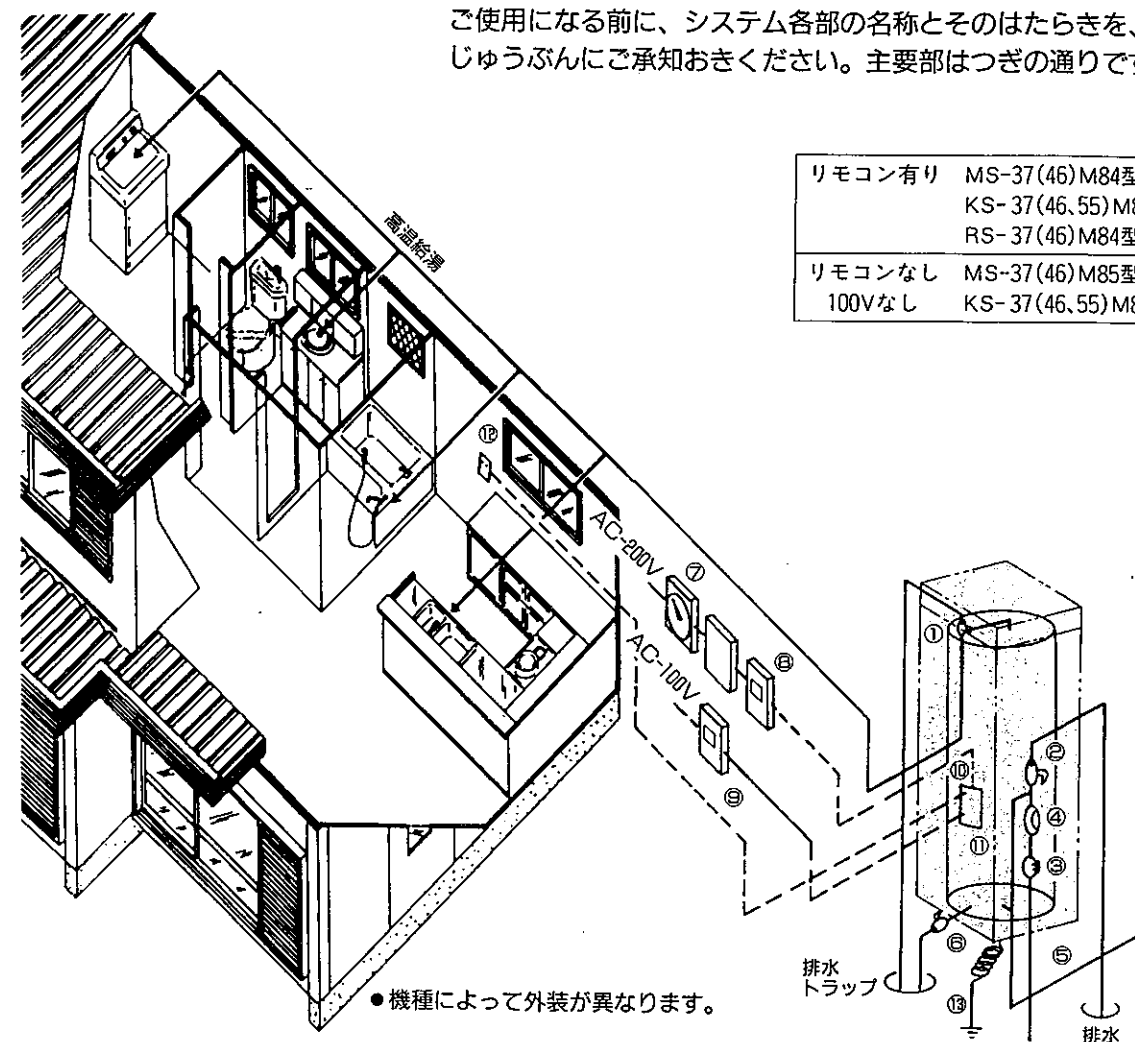
- 少しでもご不審の点がありましたら、販売店または当社指定のサービス店に点検・修理を依頼してください。
- 本品をより長くご使用いただくため、据付後、定期的な点検をご依頼ください。

4. 補修用部品の最低保有期間について

- 当社はこの電気温水器の補修用性能部品を製造打切後最低7年間保有しています。なお、補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

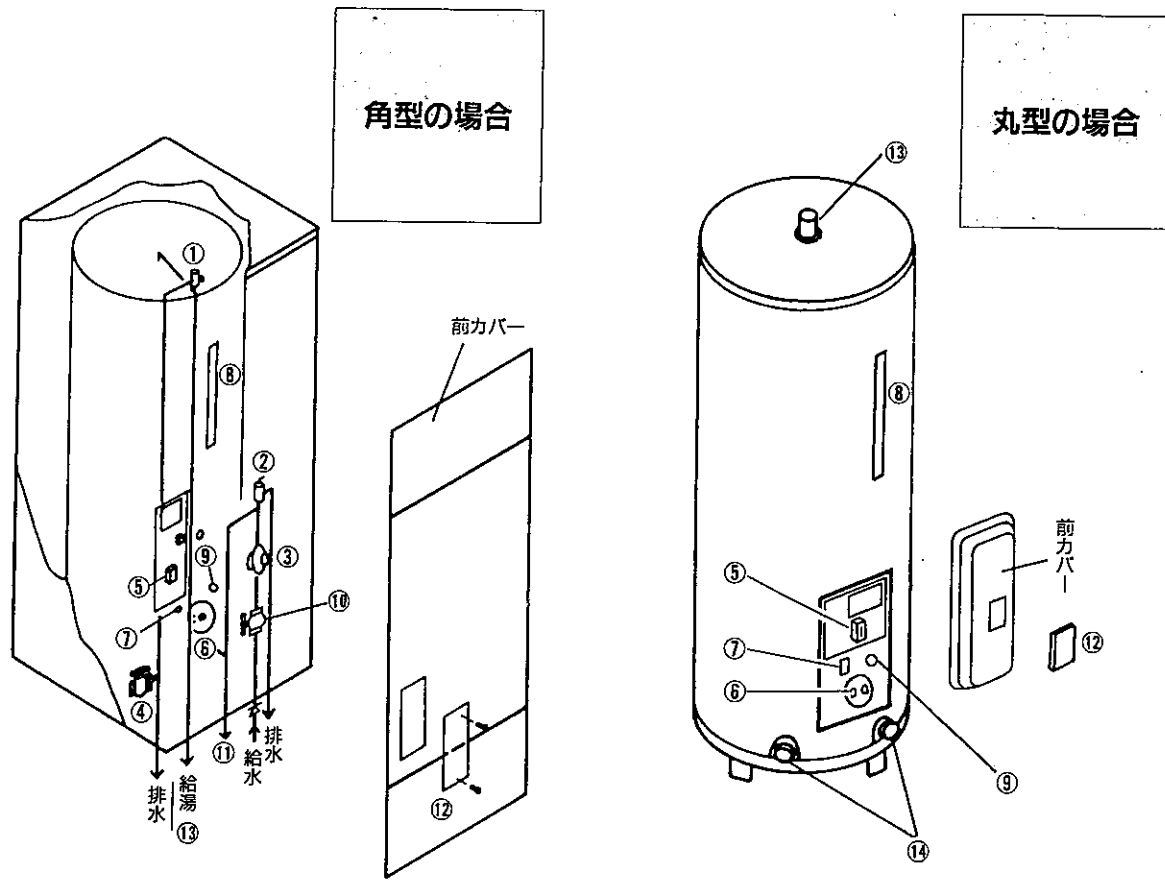
ご使用になる前に、システム各部の名称とそのはたらきを、じゅうぶんにご承知おきください。主要部はつぎの通りです。

リモコン有り	MS-37(46)M84型 KS-37(46,55)M84型 RS-37(46)M84型
リモコンなし 100Vなし	MS-37(46)M85型 KS-37(46,55)M85型



- | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>① 逃し弁(A)
沸き上げ時にあふれたお湯を排出します。</p> <p>② 逃し弁(B)
逃し弁(A)が故障したときなど、圧力が上がり過ぎるのを防ぎます。施工によってはない場合があります。</p> <p>③ 止水栓
電気温水器への給水を止めます。</p> | <p>④ 減圧弁
水道の圧力を減らし、一定に保ちます。減圧弁にはストレーナーが内蔵されています。</p> <p>⑤ シャワー用給水
シャワーへ水を送ります。施工によっては、ない場合があります。</p> <p>⑥ 排水栓
タンクの水を排水するときに開きます。</p> <p>⑦ タイムスイッチ
深夜電力の通電をコントロールします。</p> | <p>⑧ 配線用しゃ断器(200V用)
200Vの通電を行ないます。</p> <p>⑨ 配線用しゃ断器(100V用)
電気温水器へ100Vの通電を行ないます。</p> <p>⑩ 接地しゃ断器
200V通電中、万一、本体で漏電した場合、通電を止めます。</p> <p>⑪ 電源ユニット
リモコンボックスで設定された沸き上げ温度を保</p> | <p>つために通電をコントロールします。</p> <p>⑫ リモコンボックス
スイッチボタンを押すと、沸き上げ温度を選びます。詳細は11ページを参考にしてください。</p> <p>⑬ アース
万一、本体で漏電した場合でも安全です。</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

4 電気温水器各部の名称とはたらき

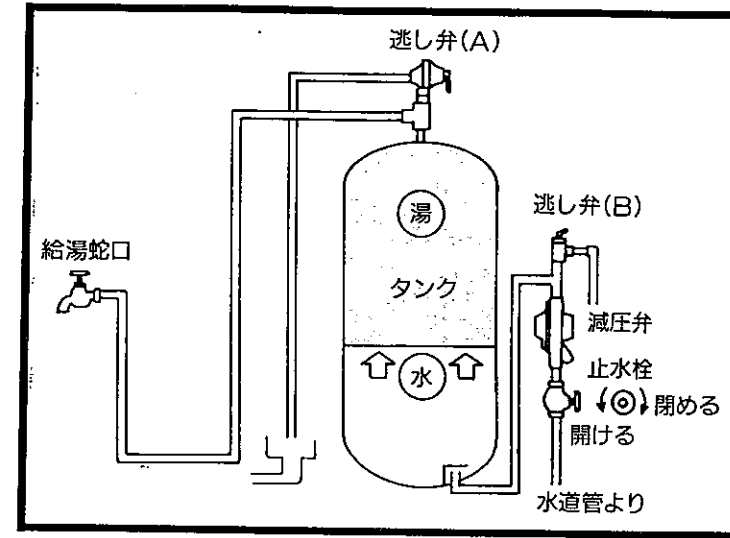


角型の場合

丸型の場合

- ① 逃し弁(A)
沸き上げ時にあふれたお湯を排出します。
- ② 逃し弁(B)
逃し弁(A)が故障したときなど圧力が上がり過ぎるのを防ぎます。施工によってはない場合があります。
- ③ 減圧弁
水道圧の圧力を減らし、一定に保ちます。減圧弁にはストレーナーが内蔵されています。
- ④ 排水栓
タンクの水を排水するときに開きます。
- ⑤ 接地しゃ断器
200V通電中、万一本体で漏電したとき通電を止めます。
- ⑥ 発熱体(シーズヒーター)
タンクの中のお湯を沸かします。
- ⑦ 制御用センサー
水温を調べ、沸き上がり温度を検出します。
- ⑧ 残湯用センサー
タンクの残り湯を表示します。50ℓ残湯センサーは温度表示と過昇防止用センサーとしても働きます。(85型の場合は表示なし)
- ⑨ 温度過昇防止器
お湯の温度が上がり過ぎるのを防ぎます。
- ⑩ 止水栓
タンクへの給水を止めます。
- ⑪ シャワー用給水
シャワーへ水を送ります。
- ⑫ 点検窓
ここから接地しゃ断器を点検します。
- ⑬ 給湯口
給湯管に接続し、タンクのお湯を送ります。
- ⑭ 給排水口
タンクへの給水口及びタンクからの排水口です。

5 電気温水器のしくみ



1 温水器に水が入るまで

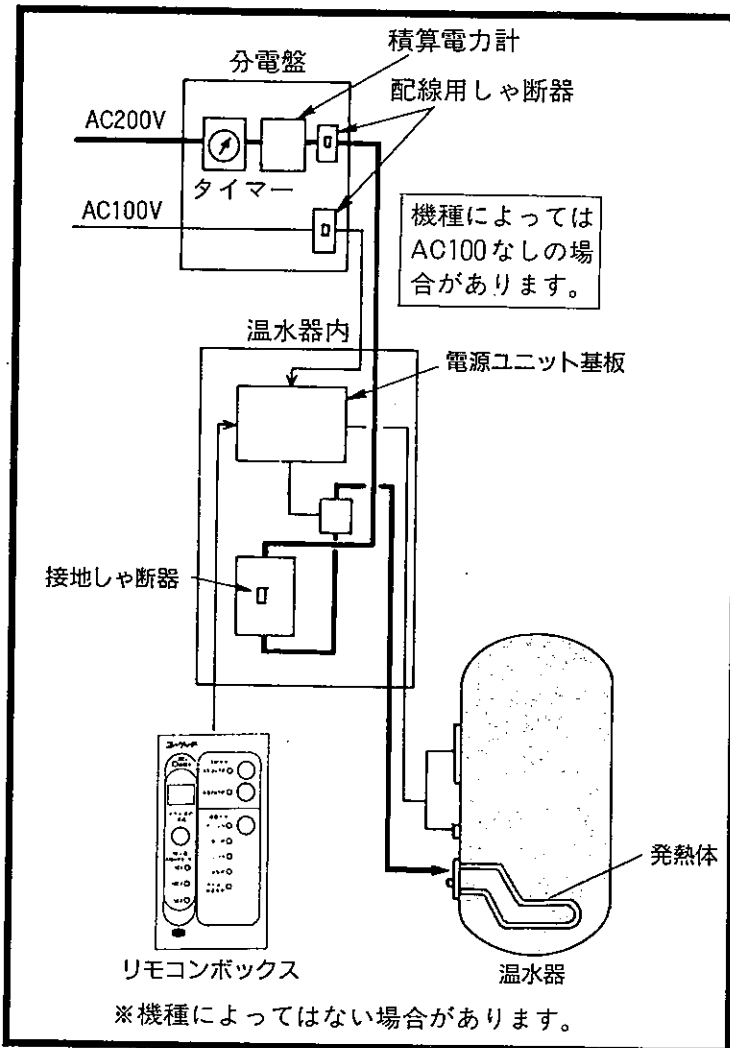
- 1) 水道管に接続された止水栓を開く(逆時計方向に回す)と給水が始まります。
- 2) 止水栓の上の減圧弁で一定の水圧(0.65または0.85kg/cm²)に保たれながら、タンクの下部から静かに給水されます。
- 3) 給湯蛇口を開いて水が出てくればタンク内は満水です。
 困タンク内へ水が入りにくいときは、逃し弁(A)を開く(レバーを上げる)と入りやすくなります。このとき、水があふれないよう注意してください。

2 温水器が沸き上がるまで

- 1) タンク内が満水になったあと、
- 2) 200Vが通電されると、タンク内の発熱体が働き始めます。
 困接地しゃ断器、リモコンボックスのスイッチは「入」にしておいてください。
- 3) 発熱体の働きでお湯が沸きますが、リモコンボックスの設定によって沸き上がり温度は異なります。設定温度に沸き上がると自動的に電気(200V)が切れます。

3 給湯蛇口を開いてお湯を使うと

- 1) タンクへは、使った分だけ自動的に給水されます。



リモコンボックス

温水器

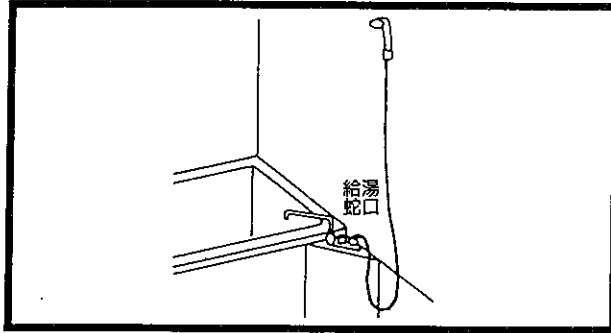
※機種によってはない場合があります。

6 ご使用のしかた

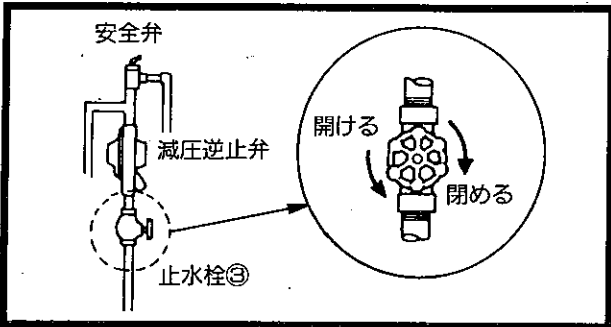
●操作の手順

はじめてご使用になる場合は、つぎの手順で操作をすすめてください。

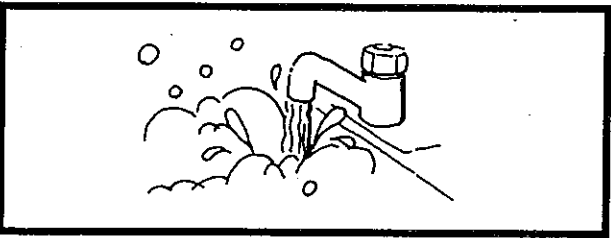
1 温水器のタンクの中が満水かどうか確かめてください。



●台所・洗面所・浴室・洗たく室のうち、どれかひとつの給湯蛇口を開き、水が勢いよく出てくればタンクは満水です。

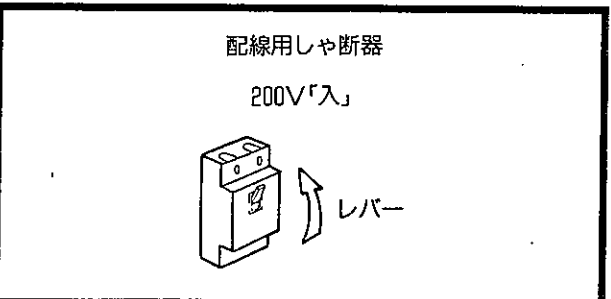


●蛇口を開いても水が出てこない場合は、止水栓③(6ページ)が開いているかどうか確認してください。閉じていた場合は、開いて満水になるまで待ってください。この止水栓を開いても、配管・温水器内の空気が抜けるまで水は出ませんから、しばらく開いたままにして水が出ることを確認してください。



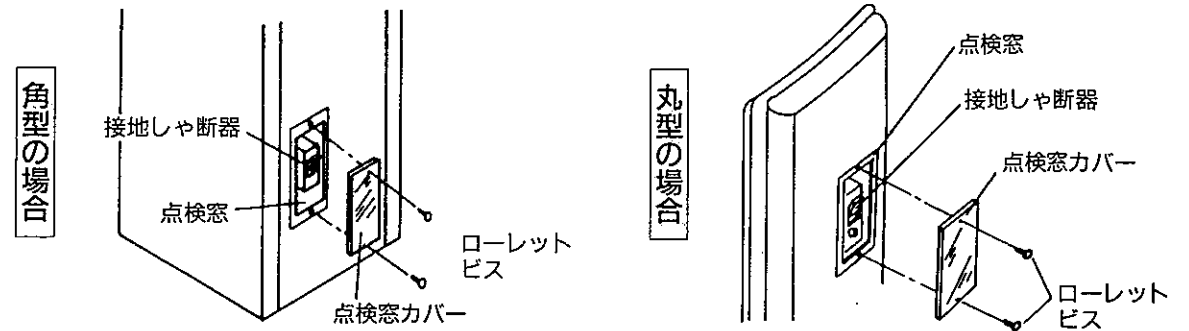
●温水器内、配管内部にゴミなどが入っている場合があります。ゴミなどがなくなるまで、給湯蛇口を開いて水をしばらく出したままにし、閉めてください。

2 屋外か室内の分電盤に設けられている配線用しゃ断器200V㊸、(6ページ)が、「入」になっていることを確認してください。



●200Vは、スイッチが「入」の状態でないとう電しません。

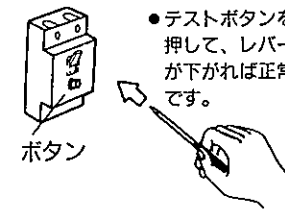
3 温水器の接地しゃ断器を「入」にしてください。



1) 接地しゃ断器のテストをしてください。

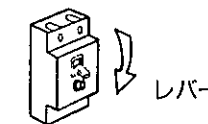
☞200V通電時以外は、ボタンを押してもレバーは下がりません。

(1) テストボタンを押す。

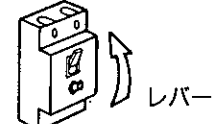


●テストボタンを押して、レバーが下がれば正常です。

(2) テストボタンが下がれば正常です。



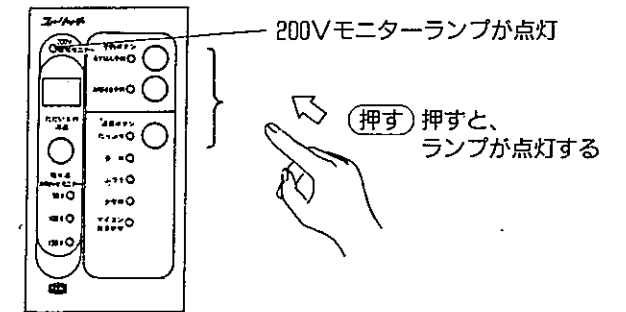
(3) 3回テストして正常であれば、再びレバーを上げて「入」にします。



4 リモコンボックスの沸き上げ設定スイッチ(湯量ボタン)を押して「たっぷり」に設定してください。

●このとき、リモコンボックスの200Vモニターランプが点灯したことを確認してください。

☞200V通電時間帯以外は200Vランプは点灯しません。



5 リモコンボックスのスイッチの選択は、⑦リモコンの使い方(11ページ)を参照してください。

6 接地しゃ断器「入」、リモコンボックスのスイッチ「入」で、温水器はマイコンの働きで自動的に通電し、お湯を沸き上げます。

7 リモコンの名称とはたらき

モニター表示

- 湯温表示をします。(タンク上部50ℓの位置)
- るすばん予約(沸き上げ停止)の日数を表示します。
- 故障部位の表示をします。

例) 00 長時間(30分間)の停電があった場合。

湯温ボタン

- 押したときタンク上部50ℓ付近の湯温をモニターに表示する。

残り湯モニター

- タンクの残り湯の量を表示します。

- 150 ●残り150ℓが50℃以上の時点灯する
- 100 ●残り100ℓが50℃以上の時点灯する
- 50 ●残り50ℓが50℃以上の時点灯する
- 50 ●50ℓ以下になると点滅する(150,100は消灯)

深夜電力200V表示

タイマーから200Vが電温へ通電すると点灯します。

対象機種 MS-37(46)M84型
KS-37(46・55)M84(AK・K)型
RS-37(46)M84型

るすばん予約

- 指定した日数だけ沸き上げを停止します。

お客さま予約

- 指定した日数だけ連続約88℃に沸き上げします。

湯量ボタン

- ボタンを押してランプの点灯したところが沸き上げ能力の設定となります。

温度切替えスイッチの使い方(リモコンボックスなしの機種の場合)

MS-37(46)M85、KS-37(46・55)M85、(AK、K)

表示ランプ	
●通電中	タイマー通電(200V)中点灯
●ヒーターON	沸き上げ中点灯
●センサー異常	制御センサー故障のとき点灯

●おまかせ	毎日約85℃に沸き上げる。
●最大	残りの湯量をみながら沸き上げ温度を自動的に約85℃～58℃上げたり下げたりします。
●少なめ	毎日約58℃に沸き上げる。

電気温水器の本体にあります。

8 リモコンの使い方

【KS・RS・MS-□M84型】

1 沸き上げ温度をきめます。

- 電気温水器(マイコン型)は、お湯の使用量と水の温度(給水温度)に合わせて経済的にお湯を沸かします。残り湯モニターランプと湯温を見て、沸き上げ温度を決めてください。
- 毎日の運転は(おまかせ)スイッチで行ないますと、経済的な沸き上げができます。
- 太陽熱温水器(ソーラーシステム)と併用で使用される場合は、沸き上げ設定スイッチは(おまかせ)以外でご使用ください。

手順	スイッチの操作	表示
7	湯量ボタン たっぷり ● 多め ○	湯量ボタン たっぷり ● 多め ○
湯量ボタンを押します。		
2	湯量ボタン たっぷり ● 多め ○	湯量ボタン たっぷり ● 多め ○ ふつう ○ 少なめ ○ マイコンおまかせ ○
沸き上げ温度を決めます。		
	<ul style="list-style-type: none"> ●沸き上げスイッチを押す毎に沸き上げ設定ランプが移動します。 ●ランプが点灯したところが沸き上げ温度の設定となります。 	

3 沸き上げ温度設定のめやす。

たっぷり ●	毎日約88℃に沸き上げます。	●春・秋・冬季や、たくさんお湯を使用する場合。						
多め ●	水温に応じて約60～88℃に沸き上げます。 <table border="1" style="margin: 5px 0; width: 100%;"> <thead> <tr> <th>水温</th> <th>沸き上げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>約5℃</td> <td>約88℃</td> </tr> <tr> <td>約28℃</td> <td>約65℃</td> </tr> </tbody> </table>	水温	沸き上げ	約5℃	約88℃	約28℃	約65℃	●年間通してタンクの全量近く使用する場合。 ●水と混合して約45℃のお湯がタンクの容量の約2倍使えます。
水温	沸き上げ							
約5℃	約88℃							
約28℃	約65℃							
ふつう ●	(多め)より多少低めに沸き上げます。							
少なめ ●	毎日約60℃に沸き上げます。	●夏季など使用湯量の少ないとき。						
マイコンおまかせ ●	タンクの残り湯量を見ながらマイコンが沸き上げ温度をコントロールします。	●突発的に多量のお湯を使用しない限り、残り湯が50ℓ程度になるように運転をします。 ●年間を通して電気代の節約ができます。						

2 るすばん(お客さま)予約の日数をきめます

るすばん予約

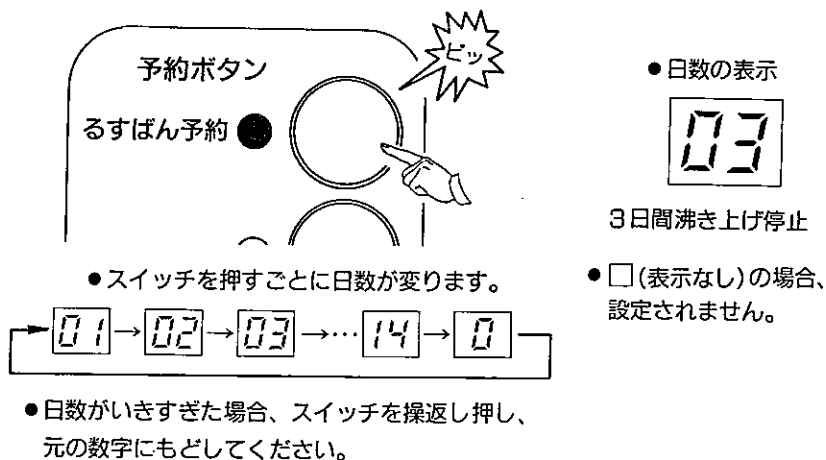
- 外出中、電気温水器の沸き上げを停止させる時使います。
- 設定された日数分沸き上げを行いません。

お客さま予約

- おまかせ運転中(低温に沸き上げているとき) 来客が予想される場合使います。
- 設定された日数分高温(約88℃)に沸き上げます。

手順 スイッチの操作 表示

7
沸き上げ停止日数を設定します。



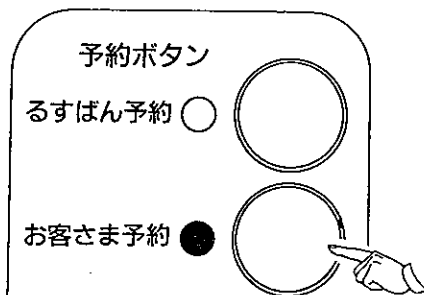
停止日数の設定のしかた

- 2
- 外泊する前日の午後11時までに設定する場合……外泊日数を設定してください。
 - 外泊する前日の午後11時以降に設定する場合……外泊日数から1日をひいた日数を設定してください。
- (例) 明日から3泊4日の九州旅行をするので、その間電気温水器の沸き上げを停止させたい。
- ケース① 現在時刻が午後10時頃の場合 → るすばん予約 を設定してください。
- ケース② 現在時刻が午後11時30分頃の場合 → るすばん予約 3-1 = を設定してください。

お客さま予約の日数設定

- 3
- 予約ボタンを押してお客さま予約にします。

手順は、るすばん予約と同じです。



3 エラーモニター表示と内容

この温水器は、不具合を生じたとき下記の表示をします。内容によってサービス店の点検修理が必要です。セキスイまたはサービス店へご連絡ください。

表示	内容	処置
	●長時間(30分以上)停電があった場合。	●沸き上げ温度の設定をなおしてください。 但し <input type="text" value="00"/> 表示してもお湯は沸きます。
	●残湯センサーの故障のとき。	●セキスイまたはサービス店へご連絡ください。
	●残湯センサーの故障のとき。	●セキスイまたはサービス店へご連絡ください。
	●92℃以上の沸き上げしたとき。 数時間で消えます、そのまま運転してください。	●連続して表示する場合は、セキスイまたはサービス店へご連絡ください。
	●24時間以上200V通電しないとき。 (タイマー故障など) ●試運転の翌日(200V昼間通電した翌日)、 <input type="text" value="55"/> 表示するのは、マイコンのタイマーによるものです。試運転および点検で200Vタイムスイッチを操作したときは必ず基板のリセットスイッチを押してください。	●セキスイまたはサービス店へご連絡ください。 ●試運転の翌日の場合は23時になれば消えます。
	●制御センサーの故障のとき。	●セキスイまたはサービス店へご連絡ください。
	●制御センサーの故障のとき。	●セキスイまたはサービス店へご連絡ください。
	●リモコンコードの断線など。	●セキスイまたはサービス店へご連絡ください。

9 お手入れのしかた

ふだんのご使用に際しては、手間いらずの電気温水器ですが、いつまでも快適にご使用いただくためには、日頃のお手入れが大切です。つぎの点検ポイントをご参考に、じょうずな維持管理をしてください。

点検のためのポイント

タンク清掃

タンク内には、長期間使用すると水あかなどがたまります。

逃し弁の作動

逃し弁にゴミが詰まると湯が漏れると湯量不足になります。また湯あかが付着して作動不良になるとタンクの破損の原因になります。

接地しゃ断器テスト

万一の漏電の際に正常に作動するよう点検します。

項目

時期

点検とお手入れのしかた

① タンク内の清掃

1カ月に1回

①配線用しゃ断器を切ります。(200V)

②止水栓③を閉じます。

③排水栓④を開けます。

④逃し弁①のレバーを上にあけてタンクに空気が入るようにして、1～2分排水してください。

⑤お湯が出ることがありますので、やけどにご注意してください。

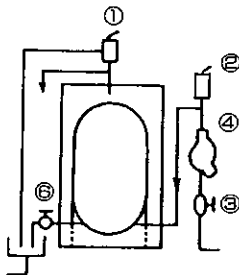
⑥水がきれいになったら、排水栓を閉じ、逃し弁を元にもどしてタンクを満水にしてください。

⑦給湯蛇口から湯または水が出たら満水です。

このときエア抜きを十分にしてください。

給湯蛇口を閉じ、配線用しゃ断器を「入」にしてください。(200V)

※3年に1回程度はタンクの水を全量排水し、タンク中の清掃をしてください。



⑧くわしくは10ページを参照してください。

② 接地しゃ断器のテスト

1カ月に1回

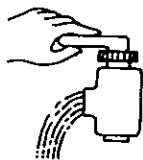
③ 逃し弁の作動テスト

1カ月に1回

①逃し弁のレバーを上げて排水操作をくり返して、水あかやゴミなどを洗い流してください。

②操作後は、逃し弁のレバーを元に戻して排水が止まることを確認してください。

③逃し弁は上図①②ともテストしてください。



④ ストレーナーの清掃

必要時

お湯の出が悪くなったとき、そのつどストレーナーを清掃してください。(減圧弁④についています)

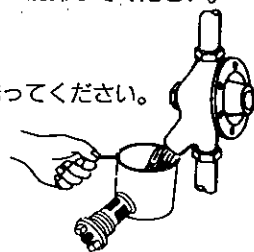
①止水栓③を閉じます。

②ストレーナーのフタをはずし、中のあみを水で洗ってください。

③ストレーナーをはずすとき2～3Lの水が出ますからバケツなどで受けてください。

④元通りに組込んでください。

⑤止水栓③を開けてください。



⑤ 配管の点検

1年に1回

①配管保温材の破損や水漏れがないか。

②排水トラップはオーバーフローして水漏れていないか、異常のある場合は工事店へ修理依頼してください。

10 調子がおかしいとき

ご使用中に不審な点が生じてても、故障でない場合があります。つぎのことをご確認のうえ、故障の場合はただちに使用を中止し、お買上げの販売店か、最寄りのセキスイ営業所、またはサービス店へご連絡ください。

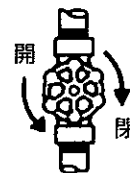
1 お湯が出ないで水が出てくる

- 温水器とメーターの間にある配線用しゃ断器を「入」にしてください。
- 接地しゃ断器を「入」にしてください。
- 雷などで接地しゃ断器が「切」れることがあります。このようなときは、接地しゃ断器を「入」にしてください。
- リモコンボックスのエラーモニターが表示していませんか。(14ページ参照してください。)



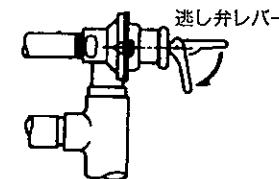
2 湯も水もまったく出ない

- 止水栓を開けてください。



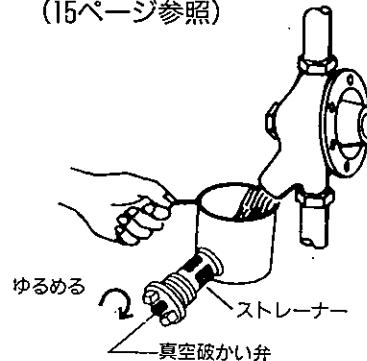
3 お湯の量が少ない

- 給湯蛇口はいつもしっかりしめておいてください。
- 逃し弁の排水管から水漏れしていませんか。水漏れしているときは逃し弁レバーを上げ下げして水を流してください。
- 通常は、逃し弁レバーは下がっていること。



4 お湯の出方が少なくなった

- 減圧弁のストレーナーのフタをはずし、中のあみを水できれいに洗い、ゴミを掃除してください。(15ページ参照)



5 温水器下部のゴムホースから漏水した

- この場合は、逃し弁の排水系統に異常(凍結・逃し弁の作動不良)がある場合です。また、ドレンホースからの排水のときは、タンクからの漏水の場合があります。下記のことを確認のうえ施工店に点検を依頼してください。

①ゴムホースの先を排水管へしっかりはめ込んでください。

②排水管の先が水面上になるようにしてください。

③止水栓を閉めてください。

※2階から階下へ給湯する場合は5m以下にしてください。

機種		MS-37M84	MS-46M84	KS-37M84	KS-46M84	KS-55M84K (KS-55M84AK)	RS-37M84	RS-46M84
項目	タンク容量(L)	370	460	370	460	550	370	460
加熱用	定格電圧(V)	単相200						
	定格消費電力(kW/W)	4.4	5.4	4.4	5.4	6.4(6.0)	4.4	5.4
制御用	定格電圧(V)	100						
	定格消費電力(W)	4						
外形寸法	巾(mm)	668	722	667	765	765	667	765
	奥行(mm)	708	760	770	845	845	770	845
	高さ(mm)	1745	1819	1905	1975	2130	1905	1975
本体重量(満水重量)(kg)	58(428)	64(524)	75(445)	85(544)	90(640)	80(450)	90(556)	
沸き上り温度(°C)	約60°C~88°C							
給水方式	下部給水押上方式							
部品	外箱	カラー鋼板						
	缶体	ステンレス鋼板						
	温度調節器	検出サーミスタセンサー 制御マイコン60°C~88°C±5°C						
	温度過昇防止器	バイメタル式設定温度 97°C±3°C						
	接地しゃ断器	電流動作型 100/200V 30A 動作電流 15mA						
	電磁接触器	AC200V 1P 30A DC12V						
発熱体 200V	ヒーター-4.4kW	ヒーター-5.4kW	ヒーター-4.4kW	ヒーター-5.4kW	ヒーター-6.4kW (6.0kW)	ヒーター-4.4kW	ヒーター-5.4kW	
付属品	リモコン装置	リモコンボックス8H用 外形寸法 106×192×20mm						
別売品	減圧弁セット	減圧弁 0.65kg/cm ² または0.85kg/cm ² 給水側逃し弁 1.2 kg/cm ² 給湯側逃し弁 0.95kg/cm ² または0.97kg/cm ²					内蔵	
	リモコンコード	リモコンコード 5m、8m、10m、15m、20m						
	ドレンホースセット	使用可						

機種		MS-37M85	MS-46M85	KS-37M85	KS-46M85	KS-55M85K (KS-55M85AK)
項目	タンク容量(L)	370	460	370	460	550
加熱用	定格電圧(V)	単相200				
	定格消費電力(kW/W)	4.4	5.4	4.4	5.4	6.4(6.0)
制御用	定格電圧(V)	100				
	定格消費電力(W)	4				
外形寸法	巾(mm)	668	722	667	765	765
	奥行(mm)	708	760	770	845	845
	高さ(mm)	1745	1819	1905	1975	2130
本体重量(満水重量)(kg)	58(428)	64(524)	75(445)	85(544)	90(640)	
沸き上り温度(°C)	約60°C~88°C					
給水方式	下部給水押上方式					
部品	外箱	カラー鋼板				
	缶体	ステンレス鋼板				
	温度調節器	検出サーミスタセンサー 制御マイコン60°C~85°C±5°C				
	温度過昇防止器	バイメタル式設定温度 97°C±3°C				
	接地しゃ断器	電流動作型 100/200V 30A 動作電流15mA				
	電磁接触器	AC200V 1P 30A AC200V				
発熱体 200V	ヒーター-4.4kW	ヒーター-5.4kW	ヒーター-4.4kW	ヒーター-5.4kW	ヒーター-6.4kW (6.0kW)	
付属品	リモコン装置	リモコンボックス8H用 外形寸法 106×192×20mm				
別売品	減圧弁セット	減圧弁 0.65kg/cm ² または0.85kg/cm ² 給水側逃し弁 1.2 kg/cm ² 給湯側逃し弁 0.95kg/cm ² または0.97kg/cm ²				内蔵
	リモコンコード	リモコンコード 5m、8m、10m、15m、20m				
	ドレンホースセット	使用可				

※KS-55M84AK型、KS-55M85AK型の場合シーズヒーターが6.0kWです。
冬期水温が低いとき85°Cに沸き上らないこともあります。

6 電気料金が低い

- 逃し弁から漏水していませんか。
逃し弁の点検(15ページの3)を
してください。



7 湯が足りない

- 「おまかせ」スイッチで低温(約60°C)に沸いているとき一日だけ多量に使っていませんか。
沸き上げスイッチ(湯量ボタン)を切り替えてください。



8 沸上げ温度が低い

- KS-55MAK型で冬期水温が低いとき沸上げ温度が低いことがあります。
前日の残り湯が少ないとき起こります。



9 お湯が白く濁って見える

- これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、蛇口を開けたとき大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール等の泡と似た現象であり、全く無害なものです。